



令和4年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力
「国立がんセンター医療機器整備計画」
引渡し式

2023年12月15日、パナマ県パナマ市において、「国立がんセンター医療機器整備計画」の引渡し式が行われ、福島大使をはじめ、ベリオ保健副大臣、モッタがん患者基金代表、アルセド国立がんセンター長、その他関係者の方々が出席しました。

パナマでは、毎年7,000人以上の新規がん患者が確認されており、がんは主要な死因の一つとなっています。国立がんセンターは、同国唯一の国公立がん専門医療施設として、全国各地から多くの患者を受け入れ、がん分野における中心的な役割を担っています。しかしながら、外科手術の際に必要な電気手術器を十分に有しておらず、上記医療サービスの提供に支障をきたしていました。

本件は無償資金協力によって、国立がんセンターに対して最新の電気手術器を3台整備するものです。

このプロジェクトが、患者が直面している保健環境の改善、もってパナマの医療サービスの質の向上に寄与し、パナマの持続可能な社会経済開発に貢献することを心より願っております。

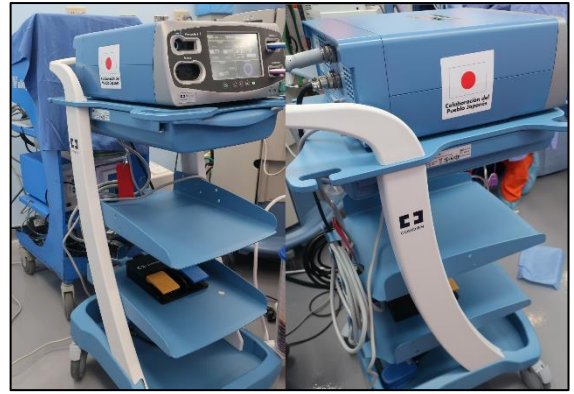
【供与額：92,299 米ドル】



式典の様子



主賓席



供与された電気手術器



福島大使



モッタがん患者基金代表



ベリオ保健副大臣



福島大使、モッタがん患者基金代表